

ブルーベリー摘み取り園に行ってみましょう

里山に花ひらく ブルーベリーの森

都心から車で約1時間半ほどしか離れていないのに、房総木更津の里山には、なつかしくもやさしい、日本の原風景がたっぷりと残っていました。5年以上かけて、ご夫婦でコツコツつくり上げたという、美しく豊かな自然に育まれた江澤さんのブルーベリー園。お弁当と水筒を持って、「ブルーベリーの森」に出掛けてみませんか。ブルーベリーのおいしさを知るには、摘み取り園にでかけてみるのがいちばん！ さっと、おなかもこころも、いっぱいになることでしょう。

自然と親しみながら
ブルーベリーを摘み取る



いきいきとして美しいブルーベリーの花



- 1.ブルーベリーの森のゲート。森の木を切って1本ずつ組んでいった階段には、手作りならではの味わいが
- 2.整然と並ぶ苗木たち。育てやすい品種を選び、年間2万本の苗木を生産して
- 3.笑顔がやさしい奥さまと、たくましくてほらかな江澤さん
- 4.里山の自然がいつぱいの摘み取り園の中には、ブルーベリーの株元に、ヤブゲサやウラシマソウなどの貴重な山野草が。ここでなければ見ることのできない風景



手づくりブルーベリー園 誕生のものがたり

ブルーベリーだからできた、無農薬のおいしさ

「無農薬でおいしいブルーベリーを、多くの人に楽しんでもらいたい」——江澤真雄さんの「エザワフルーツランド」は、木更津市外の真里谷にあります。アクアラインを利用すれば都内から1時間ほどのアクセスですが、周囲は交通量も少なく、手つかずの自然を堪能できるのです。

農協職員としてさまざまな作物の栽培指導に携わってきた江澤さんは、「農業いらずのブルーベリーで、この地に適したフルーツランドを」という夢を実現するために、平成8年に自らのこぎりで竹を切り、山を開いて林道を敷き、奥様とふたりで苗木を植えていきました。栽培の盛んなアメリカをはじめ海外への視察を重ね、現在では「摘み取り園」「果実の生果販売」「苗木の生産と販売」を行っています。

「地域の自然に合い、自分の納得したものだけを、安全な有機栽培にこだわってつくっています。木の上で完熟したブルーベリーは、ほんとうにおいしいですよ。森で一日のんびり過ごして、お腹いっぱい食べてもらいたいです」江澤さんのブルーベリー摘み取り園は、今年も7月中旬に、満を持して開園します。

エザワフルーツランド
EZAWA FRUITS LAND
千葉県木更津市真里谷3832
tel/fax:0438-53-5160
*来園には予約が必要です。電話かFAXにてお問い合わせ下さい



6.開墾初期の草刈り。苗木よりも草のほうが丈が高かった
7.うっそうと竹が茂っていた山を、人力で切り開いていった江澤さん。ブルーベリーとの関わりは20年以上というバイオニア的存在



1. 森の入り口近くで静かに咲く、ニリンソウ
2. 山を登っていくと、ひょっこり顔を出すお手製のマスコット
3. シエビネの花が、ひっそりと木立の中に点在して
4. 橋の近くに植えられたギボウシも、さわやかに来園者をお出迎え
5. 8. やわらかい緑の若葉と白い花が咲く、初夏のブルーベリー園の中



- 12. 森の中腹にある水車
- 13. チゴユリの姿もちらほらと見かける
- 14. 春には竹の子も採れる静かな竹林を抜けて、山を登っていく
- 15. 山の精かと思うほど美しいワレデリンドウ



13



14



15

ブルーベリーの森 エザワフルーツランド



- 9. 木更津から久留里線に向かう。のどかな単線のなつかしい風景
- 10. 森の入り口にかかる橋。夏には傍らにサルスベリの花も咲いて
- 11. 最寄りの馬来田駅。駅にもブルーベリーの木が植えられている



10